

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年1月26日(2006.1.26)

【公表番号】特表2005-511819(P2005-511819A)

【公表日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-017

【出願番号】特願2003-549465(P2003-549465)

【国際特許分類】

**C 1 1 B 9/00 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/00 (2006.01)**

**A 6 1 Q 13/00 (2006.01)**

**A 6 1 K 8/37 (2006.01)**

**A 6 1 Q 19/10 (2006.01)**

**C 0 7 D 213/06 (2006.01)**

【F I】

C 1 1 B 9/00 M

C 1 1 B 9/00 T

C 1 1 B 9/00 W

A 6 1 K 7/46 A

A 6 1 K 7/46 Z

A 6 1 K 7/46 3 8 5 L

A 6 1 K 7/50

C 0 7 D 213/06

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

7位において、直鎖状または分枝状C<sub>2-10</sub>アルキルまたはアルケニル、およびアルキリデンからなる群から選択された置換基で単置換されたビスクロ[2.2.1]ヘプタン類またはヘプテン類を含む、香料組成物。

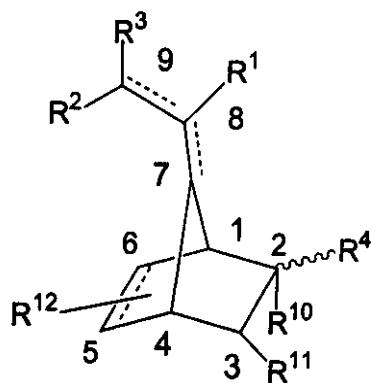
【請求項2】

7位において、アルキル、アルケニルおよびアルキリデンからなる群から選択された置換基で単置換されており、ただし、7-イソプロピリデン-ビスクロ[2.2.1]ヘプタン-2-カルボン酸メチルエステル；7-イソプロピリデン-ビスクロ[2.2.1]ヘプタン-2-カルボニトリル；7-イソブチルビスクロ[2.2.1]ヘプト-2-エン-2-カルボニトリル；7-イソプロピリデン[2.2.1]ヘプト-5-エン-3-カルボニトリル；および1-(7-イソブチル-ビスクロ[2.2.1]ヘプト-2-イル)-エタノンは除外される、ビスクロ[2.2.1]ヘプタン類またはヘプテン類。

【請求項3】

一般式

## 【化 1】



式中、

$R^1$  は、水素もしくは  $C_1 - 6$  アルキルであり；

$R^2$  は、水素もしくは  $C_1 - 6$  アルキルもしくは  $C_2 - 6$  アルケニルであり；

$R^3$  は、水素もしくは  $C_1 - 4$  アルキルであるか；または

$R^1$  および  $R^3$  は、これらが結合している炭素原子と共に、5員環もしくは6員環の炭素環を形成し；

$R^4$  は、ニトリル基、2 -、3 - もしくは4 - ピリジニル、ピラジニルまたはカルボニル基  $COR^5$ 、基  $C(R^7)_2 - OR^8$ 、またはオキシムもしくはオキシムエーテル基  $C = NOR^{13}$  であり；

$R^5$  は、水素、 $C_1 - 5$  アルキル、 $C_2 - 5$  アルケニルまたは  $OR^6$  であり；

$R^6$  は、 $C_1 - 5$  アルキルまたは  $C_2 - 5$  アルケニルであり；

$R^7$  は、独立して、水素または  $C_1 - 4$  アルキルであり；

$R^8$  は、 $C_1 - 5$  アルキル、 $C_2 - 5$  アルケニルまたはカルボニル基  $COR^9$  であり；

$R^9$  は、 $C_1 - 4$  アルキル、 $C_2 - 5$  アルケニルまたは  $OR^6$  であり；

$R^{10}$  は、水素または  $C_1 - 4$  アルキルであり；

$R^{11}$  は、水素または  $C_1 - 4$  アルキルであり；

$R^{12}$  は、水素または  $C_1 - 4$  アルキルであり；

$R^{13}$  は、水素または  $C_1 - 4$  アルキルであり；

C7とC8との間の結合およびC8とC9との間の結合は、共に単結合であるか、または点線は、C7とC8との間の結合もしくはC8とC9との間の結合と共に、二重結合を示すことができ；C5とC6との間の結合は、単結合であるか、または、 $R^4$  が基  $C(R^7)_2 - OR^8$  のときは、点線と共に二重結合を示すことができる、

で表される化合物。

## 【請求項 4】

請求項 2 に記載の化合物の製造方法であって、置換フルベンを、、 - 不飽和ケトンもしくはエステル、またはビニル - ピリジンと、ディールス - アルダー条件下で反応させる段階を含む、前記方法。